

ロングセラー『総義歯吸着への7つのステップ』に続く8ステップ目！  
義歯完成後に起こる不調への対処法をここに！

# 総義歯の 痛い！ 外れる！ にどう対処するか

著 村岡秀明 (千葉県市川市／  
むらおか歯科・矯正歯科クリニック)

- 誰もが経験する総義歯臨床の難題、それは術後に患者さんから「痛い!」「外れる!」といわれることです。
- きちんとした手順を踏んで作製したつもりでも、臨床では予想外のことが起き、対処を迫られます。なかでも「痛い!」「外れる!」に対しては、即対応・即解決が求められます。
- 本書では、患者さんから訴えられる「痛い!」「外れる!」への対処を“他院で作った義歯”と“自院で作った義歯”に分け、より実践的に即対応・即解決への道を示します。

A4変判・72頁・オールカラー  
定価(本体5,800円+税)



# 総義歯の「痛い!」「外れる!」 にどう対処するか

## 内容紹介

### I 他院で作った義歯が「痛い!」「外れる!」にどう対処するか

1 できる限り手をつけない

2 そして、手をつける前に

3 他院で作った義歯をどう治すか

1. 患者さんの義歯への要望を確認する
2. 手のつけ始めは、「スムーズにする」
3. 「痛い!」ところは削る、「外れる!」にはまず義歯安定剤を
4. 咬合がからむと、上顎は「外れる!」、下顎は「痛い!」
5. 咬合が悪い2つの場合

6. 「外れる!」義歯の診査
  - ①上顎床の維持安定のチェック!
  - ②咬合のチェック!
  - ③下顎の形態のチェック!

4 新義歯製作のための旧義歯と口腔内の観察

1. 咬合平面
2. 咬合高径
3. 上顎顎堤の頬側吸収状態および上顎顎堤頂の移動状態
4. 下顎顎堤の付着歯肉の有無ないしその幅
5. 旧義歯が原因で悪いことが起こっていないか

5 新義歯を作る前に知っておきたい12のコツ

1. 総義歯には総義歯の形がある
2. おやまの法則を知る
3. 総義歯の模型に外形線は引かない
4. 印象はボディコンにする～骨の形を採る
5. 研磨面ではなく把持面であるを考える
6. 義歯を押さえる筋肉と外そうとする筋肉がある
7. レトロモラーパッドを覆う
8. 咬合平面はカンペル平面と平行にする
9. 基本は上下別々に作る
10. 中切歯の位置が決まり、咬合平面が決まったら、すべてが決まる
11. 臼歯部の頬舌的排列位置はバウンドラインを基準に
12. 上顎は顎堤頂の上に排列するわけではない

6 新義歯を作る工程

### II 自院で作った義歯が「痛い!」「外れる!」にどう対処するか

1 「痛い!」はまず粘膜面をチェックする

2 上顎が「外れる!」は直接リライニングする

3 下顎はまず咬合調整をする

4 周囲筋肉による「外れる!」

5 最後に、「一番最初に大事なこと」

#### One Point Column

1 ピッタリさせると痛くなる?

2 デンスポットとホワイトシリコーン

3 デンチャーアドヒーズとホームリライナー

4 動かないようにしたら、動かさないようにする

5 おやまの法則

6 咬合高径の決定法はない

7 水平的顎位を決定する

8 咬合採得してから印象採得する

9 時間外労働のすすめ、休日診療のすすめ

10 パーシャルデンチャーと総義歯のリライニング法の違い

11 なぜ、リマウントが必要なのか

12 義歯の最大の長所は

13 クレーム処理を通してファンを作る

14 名高い雨乞いの祈禱師